



保二小だより

[11月号] 家庭数配布

令和7年10月31日発行

西東京市立保谷第二小学校

みんなで創り上げる舞台

学芸的行事委員会委員長

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度、本校では学芸会を開催いたします。4、5、6年生にとっては2回目の、1、2、3年生にとっては初めての学芸会です。今回のテーマは、「幕開け 全員主役の ものがたり」です。

2学期から少しずつ準備を進め、先週頃から本格的な練習が始まりました。子どもたちは「どんなお話なのだろう？早く知りたいな」「自分はこの役をやってみたいな！」などと、台本を読み合わせながらとてもワクワクしている様子でした。

中には、オーディションをしなくてはいけない場面もありました。当然、希望どおりになる子、そうではない子がいます。選ばれないと残念な気持ちになってしまいがちですが、驚いたことに、希望が叶わなくても極端に落ち込みすぎず、しっかりと気持ちの切り替えができている子どもたちがとても多かったようです。心の中のモヤモヤを上手に消化し、前向きに頑張っています。

学芸会は目立つ役だけが全てではありません。いろいろな配役が協力し合い、みんなで一つの物語の素晴らしさを伝えることに価値があります。そして演技練習だけではなく、物語の構成になる台本、照明や音響、大道具や衣装などとても幅広く大がかりな準備が必要です。裏方の存在も忘れてはいけません。高学年は、できる限り照明操作など自分たちで動く、6年生においては衣装部門や歌部門などしっかりと役割分担をしながら、自分たちで劇を作り上げることに挑戦しています。当日、子どもたちはどんな姿で演じてくれるのでしょうか。考えるだけでとても楽しみです。

子どもたち一人一人が舞台上で輝けるよう、教職員一同、そして地域やご家庭の皆様のお力をお借りしながらみんなで作り上げたいと思います。是非、3年に1度の子どもたちの名舞台をお楽しみください。



読書月間について

図書担当

11月は、西東京市読書月間です。本校でも、11月4日（火）～11月28日（金）までを読書月間として、全校で読書に取り組みます。期間中は、図書委員会による3つのキャンペーン（休み時間図書室で本をたくさん読もう、本をたくさん読んだ人への表彰、図書委員会による低中学年への読み聞かせ）や、教職員による小学校時代に好きだった本の紹介などを予定しています。

読書を通して豊かな心を育て、知識、語彙力を増やし、想像力・コミュニケーション能力を向上させてほしいと思います。是非、ご家庭でもお子さんと一緒にお気に入りの本を読んだり、読んだ本について語り合ったりしてみてください。

ふれあい月間について

生活指導部

東京都では、11月を「ふれあい月間」としています。これは、「いじめをなくそう」「友達とやさしく関わろう」「みんなで楽しい学校生活を送ろう」という取組です。

保二小では、「ふわふわ言葉」を意識して生活することや、悩んだときは、迷わず相談することの大切さを指導します。また、「ふれあいアンケート」調査を行い、未然防止や早期発見、早期解決に向けた取組に努めます。

相手の気持ちを考え、よいことを進んでしようとする子どもたちを育てていきたいと思っています

ランニングホニチャレンジについて

体育部

11月26日（水）～12月5日（金）にランニングホニチャレンジを行います。中休みを使い、児童の持久力を高めること、また、持久走を通して、寒さに負けない体づくりをすることをめあてにして活動に取り組みます。

ランニング中はマスクを外すこと、体調に合わせて、無理をしないで走ること、体調の悪いときは見学することなど、安全面には留意して指導いたします。子どもたちが、少しずつでも走る距離を延ばしていけたらいいと思います。